

木之本警察署協議会議事録

開催日時		令和7年2月19日（水）午後3時～午後5時
開催場所		木之本警察署 3階会議室
出席者	委員	大橋基明会長、雨森正次副会長、織田しげみ委員 立花丈太郎委員
	警察	川崎署長、小林次長、三俣会計課長、北川生活安全刑事課長 林地域課長、三崎交通課長、警備係長、警務係長
議事概要		1 会長挨拶 会長から「警察の皆様には、寒い中、様々な街頭活動を展開していただき感謝申し上げます。委員の皆様には忌憚のない御意見をお願いしたい。」旨の挨拶がなされた。 2 署長挨拶 署長から「当署における昨年の成果と課題を振り返るとともに、新たな手口に対する防犯対策について、是非御意見をいただきたい。」旨の挨拶がなされた。 3 議事 (1) 令和6年中の各課の取組結果等について 各課長等から、令和6年中の取組結果等について報告があった。 (2) 新たな手口に対する防犯対策について 警察から闇バイト等による凶悪事件への防犯対策や特殊詐欺防止の啓発活動、闇バイトに加担させないための取組について説明があった。 委員から「啓発などを数多くやっただいて感謝する。今後、大きな事業所などでも出前教養をしてもらいたい。」旨の意見があり、警察から「企業の方が集まる機会を通じて、可能な限り実施していきたい。」旨の説明があった。 委員から「自分は大丈夫だと思っている方への啓発をどのようにするかが課題である。」旨の意見があり、警察から「具体的な手口などをしっかりと伝える啓発を実施していく。」旨の説明があった。 委員から「地元のサークル活動など、年齢層が固まっている集まりなどもあるので、そういったコミュニティを通じて、きめ細かな啓発をしたら

どうか。」旨の意見があり、警察から「年齢層に応じた啓発や防犯教室を実施していく。」旨の説明があった。

委員から「テレビを見ない、新聞を読まない方が増えており、SNSや動画配信サイト等を活用し、若年世代への啓発も推進してもらいたい。」旨の意見があり、警察から「警察本部とも連携して、デジタルを活用した啓発も進めていきたい。」旨の説明があった。

委員から「県警の防犯アプリ『ぼけっとポリスしが』では具体的な情報が配信され参考になっている。更なる普及を推進してもらいたい。」旨の意見があり、警察から「あらゆる機会を通じて、ダウンロードしてもらえるように紹介していく。」旨の説明があった。

(3) その他（警察活動に対する意見・要望）

委員から「当直のブロック運用が試行されていると説明を受けたが、運用状況はどうか。」旨の質問があり、警察から「初動対応で多くの人員が投入できるようになり、上手く機能している。」旨の説明があった。

委員から「人権相談等で警察につないだ方がいいものも散見されるため、そういった場合は情報共有させてもらいたい。」旨の意見があり、警察から「人身安全に関わる事案か判断するためにも、是非、警察に相談してもらいたい。」旨の説明があった。

4 次回協議会日程

令和7年6月に開催されることとなった。